







## 令和5年度 学校教育自己診断（分析と対策）

学校教育自己診断の結果と分析【令和5年12月実施】

	生徒		保護者	
1. 生徒・保護者とも肯定的回答が上昇している項目				
「1. 学校に行くのが楽しい／子どもは、学校に行くのを楽しみにしている。」	昨年度 82.9%	→ 本年度 86.4% (+3.5)	昨年度 79.2%	→ 本年度 82.6% (+3.4)
「2. 担任の先生以外にも気軽に相談できる先生がいる。」	昨年度 68.4%	→ 本年度 71.6% (+3.2)	昨年度 63.7%	→ 本年度 64.5% (+0.8)
「3. いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。」	昨年度 84.9%	→ 本年度 88.9% (+4.0)	昨年度 72.7%	→ 本年度 74.9% (+2.2)
「4. 学校生活についての先生の指導には納得できる。」	昨年度 67.6%	→ 本年度 75.8% (+8.2)	昨年度 76.4%	→ 本年度 77.1% (+0.7)
「7. 教え方に様々な工夫をしている先生が多い。」	昨年度 94.7%	→ 本年度 95.3% (+0.6)	昨年度 51.5%	→ 本年度 53.5% (+2.1)
「8. 生徒1人1台端末を効果的に活用している。」	昨年度 63.8%	→ 本年度 66.4% (+2.6)	昨年度 62.9%	→ 本年度 63.2% (+0.3)
「11. 将来の進路や生き方について、情報を得たり考えたりしたりする機会がある。」	昨年度 84.6%	→ 本年度 87.7% (+3.1)	昨年度 78.4%	→ 本年度 81.8% (+3.4)
「13. 遠足・体育祭・文化祭・修学旅行などは、楽しく行えるように工夫されている。」	昨年度 92.3%	→ 本年度 96.1% (+3.8)	昨年度 85.1%	→ 本年度 93.7% (+8.6)
「14. 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。」	昨年度 84.6%	→ 本年度 89.2% (+4.6)	昨年度 79.3%	→ 本年度 83.5% (+4.2)
「15. 共生推進教室の生徒とともに様々な活動に参加する機会がある。」	昨年度 45.2%	→ 本年度 50.3% (+5.1)	昨年度 46.5%	→ 本年度 48.7% (+2.2)
「18. ホームページの更新やメーリングリスト等で学校の情報を伝えている。」	昨年度 77.9%	→ 本年度 83.9% (+6.0)	昨年度 74.6%	→ 本年度 83.2% (+8.6)
2. 1以外で生徒または保護者で肯定的回答が80%以上の項目				
「10. 授業内容は進路実現に役立っている。」	昨年度 75.3%	→ 本年度 83.1% (+7.8)	昨年度 68.8%	→ 本年度 66.8% (-2.0)
3. 教職員で肯定的回答が昨年比10%以上、上昇した項目				
「3. いじめが起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている。」	昨年度 75.4%	→ 本年度 91.2% (+15.8)		
「5. この学校ではカウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。」	昨年度 75.4%	→ 本年度 86.0% (+10.6)		
「14. 様々な人権についての理解を深め、色々な教育活動で工夫し対応している。」	昨年度 73.8%	→ 本年度 87.7% (+13.9)		
「22. 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。」	昨年度 70.5%	→ 本年度 85.9% (+15.4)		
4. 昨年度より生徒または保護者の肯定的回答が大きく下降した項目				
「10. 授業内容が子どもの進路実現に役立っている。」	昨年度 75.3%	→ 本年度 83.1% (+7.8)	昨年度 68.8%	→ 本年度 66.8% (-2.0)
「16. 近くの学校との交流や国際交流、ボランティア活動等に参加する機会がある。」	昨年度 27.0%	→ 本年度 24.7% (-2.3)	昨年度 30.2%	→ 本年度 29.3% (-0.9)
5. 分析と対策				
※ 教職員のいじめに対する組織的な対応、教育相談体制の充実、人権教育の充実が高まっていることが見れる。その成果が生徒項目「2」「3」「14」にも表れている。安全で安心な学校づくりへ効果が出ており、項目「1」においても生徒・保護者ともに評価を得ている。				
※ 教科指導、進路指導において、個々の進路実現に向けた取組みが功をなしている。しかし、保護者の回答からはその取組みが見えていない部分もある。とくに進路指導については、変化していく入試の情報等提供していくことも必要となる。				
※ 生徒は「授業レベルやスピードを調整してくれる授業」を、保護者は「知識にこだわらず人間性や社会性を養ってくれる授業」を、教職員は「進路希望が実現できる学力が高まる授業」を期待している。授業内容が進路につながることから、少しでも多く理解したい気持ちが高まっている。また、保護者からは学力も大切だが、社会性を高める授業を希望している記述回答も見られた。				
※ 学校の情報発信（ブログ等）は、多くの保護者の方に見ていただき、学校の教育活動の関心を頂いている。				
※ ボランティア活動、国際交流は実施できていない状況が続いている。国際交流も海外だけでなく、国内で実施できることから、進めていきたい。				
※ 記述式アンケートでは、感謝の言葉や貴重なご意見を多数いただいた。学校をよりよくするための意見もあり、全教職員で協力して改善する取組みが必要となる。				